

みんなで
盛り上げよう！



燃ゆる感動

かごしま国体 かごしま大会

2020

「かごしま国体・かごしま大会」は大きなイベントみたいだけれど、何をするのかよく分からない。そんな疑問にお答えします。

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会鹿児島市実行委員会(国体総務課内)
☎ 808・2478 FAX 808・0083

知る

かごしま国体・かごしま大会を知ろう

国体は「国民体育大会」のことです。毎年都道府県持ち回りで開催される国内最大のスポーツの祭典です。本県では昭和47年の太陽国体以来、48年ぶりの開催。2020年10月3日(土)～13日(火)の期間を中心に79競技(本市では17競技)が行われます。

かごしま大会は「全国障害者スポーツ大会」のことです。障害者スポーツの全国的な祭典で、本県では初開催。2020年10月24日(土)～26日(月)の期間を中心に16競技(本市では10競技)が行われます。



2018年開催の「福井しあわせ元気国体」総合開会式には、2万5000人を超える参加者が集まりました

国体総務課
児玉 主事

総合開会式も盛大に行われます

参加

デモスポに参加しよう

ボランティアで参加しよう

かごしま国体では、県内に住む人であれば、子どもから高齢者まで誰でも気軽に参加できるデモスポ(デモンストレーション)も実施します。

本市では、フライングディスク(2種目)とお手玉(個人・団体戦)を行います。



フライングディスク

かごしま国体の運営・広報ボランティアを募集しています。初めての人も、1日だけの参加でも大丈夫です。全国から訪れる人を、心のこもったおもてなしで迎えましょう。

申し込み 国体総務課や各支所、地域公民館などにある申込書を、**同実行委員会**へ(同実行委員会ホームページからも申し込みできます)



実行委員会
ホームページ

楽しむ

イベントを楽しもう

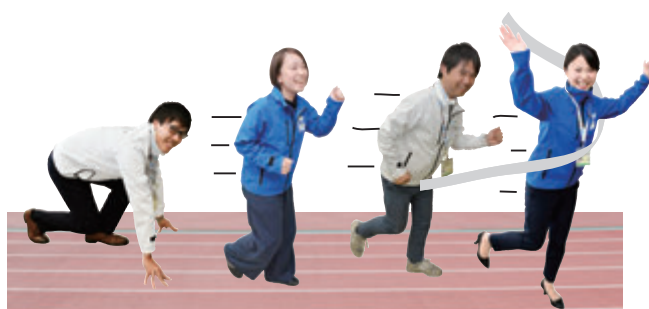
カウントダウンイベント

「ストリート陸上 in Kagoshima」

ぴらもーる(天文館)に仮設トラックを設置し、公募などで選ばれた参加者が、朝原宣治選手(北京五輪銀メダリスト)や白石黄良々選手(本県出身・福井国体6位入賞)をはじめとするゲストアスリートとの50m走にチャレンジします。

ゲストアスリートによるトークセッションや障害者スポーツのデモンストレーション、VR(仮想現実)映像を使った競技体験などもあります。

日時 1月19日(土)14時～17時



盛り上げる

国体・大会ダンスで盛り上がりよう

辛島美登里さん(本市出身・シンガーソングライター)が作詞・作曲したイメージソング「ゆめくわいYANNISE」に合わせて、多くの人が参加できるダンスの振り付けなどの動画を同実行委員会ホームページで公開中です。学校や団体向けの講習会なども実施しています。



幼稚園や小学校など、みんなで練習して踊っています



世代を超えて引き継がれる感動

太陽国体では、ソフトテニス5種目全てで鹿児島県勢が優勝しました。私はその中の高校男子部門に出場しました。

観客からの温かい声援や、まちが歓迎ムード一色になるなど、鹿児島が熱く盛り上がったことを思い出します。

日本最高峰の選手のプレーを間近で見ることができる絶好の機会です。市民・県民の思いを背負って躍動する選手の姿は、応援する人たちに深い感動を与えてくれると思います。

来年、孫や指導している吉田南中学校の生徒たちと一緒に応援に行くのが、今からとても楽しみです。



太陽国体に出場した
永井 政孝 さん

「かごしま国体・かごしま大会」の競技の魅力を紹介する新コーナーが8面で始まります。

3月号でも特集しますので、これからもぜひご注目ください。

今月号では陸上競技を紹介します



鹿児島女子高3年
山元 祐季 さん

